

令和3年度  
『男女共同参画に関する事業所  
アンケート』

**調査結果報告書**  
(令和3年10月)

芽 室 町

# 令和3年度「男女共同参画に関する事業所アンケート」概要

## 《対象事業所》

令和3年度経済センサス活動調査の事業所名簿より無作為抽出にて選出。

全820事業所中、約1／4である200事業所を対象とした。

## 《調査の目的》

- (1) 町内事業所及び町民における男女共同参画に関する実態把握。
- (2) 本アンケートの回答結果を公表し、各事業所における先進的な取組などを共有することで、さらなる男女共同参画推進を図る。

## 《調査期間》

令和3年9月14日（火）～令和3年9月30日（木）

## 《回答数》

回答数38件（200事業所中、4事業所回答不可。回答率19.3%）

## 《実施方法》

アンケートはGoogle フォームを使用する。アクセス方法は以下の2通り。

- (1) 通知文書内のQRコードを読み取り、Google フォームにアクセス。
- (2) 町ホームページからGoogle フォームにアクセス。

## 《調査内容》

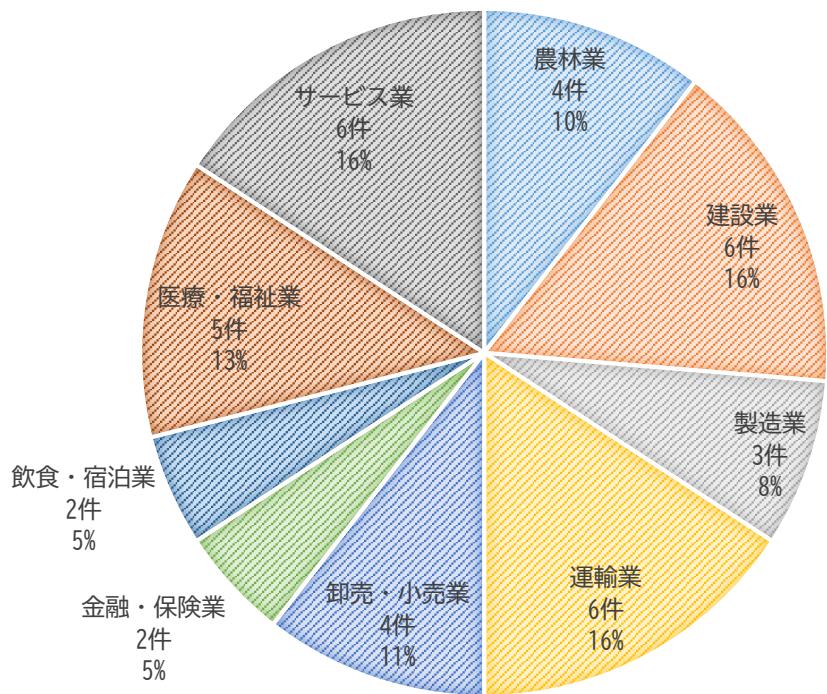
- (1) 事業所基本情報及び女性登用状況
- (2) 意識・実態調査
- (3) 各種ハラスメントの対策
- (4) 仕事と家庭の両立支援

## —目次—

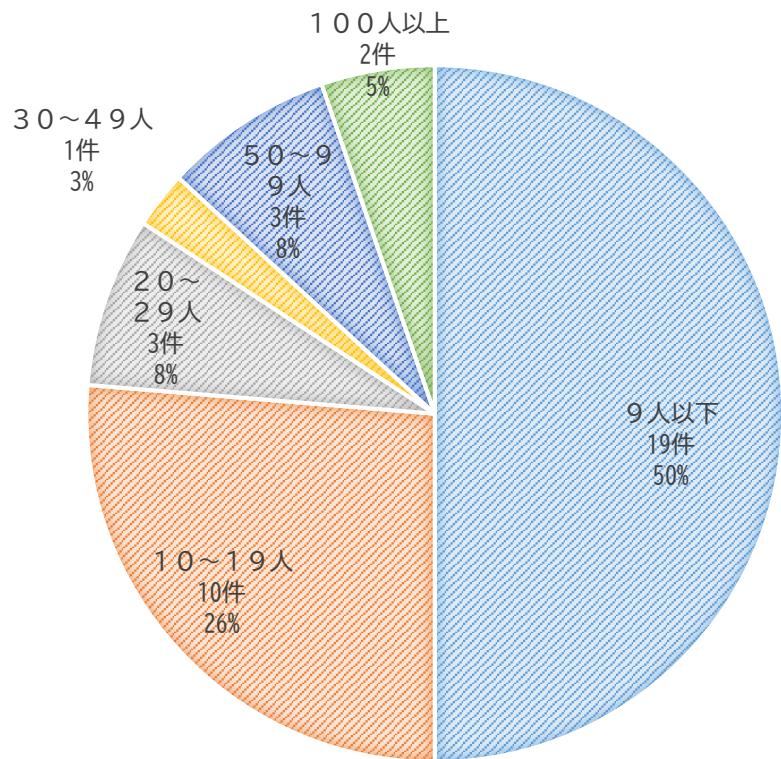
問1．事業所の業種について、該当するものを選択してください。···	4
問2．事業所の常用労働者数について、該当するものを選択してください。···	4
問3．正社員の女性登用状況について、該当するものを選択してください。···	5
問4．管理職（課長相当職）における女性従業員の割合について、該当するものを選択してください。···	5
問5－1．【各種ハラスメント（嫌がらせ）の防止措置がとられていること】（一般的な事業所の考え方として）···	6
問5－2．【育児休業制度・介護休業制度が男女ともに活用されていること】（一般的な事業所の考え方として）···	7
問5－3．【仕事と家庭の両立を可能とするような環境整備（短時間勤務、フレックスタイム制など）が十分であること】（一般的な事業所の考え方として）···	8
問5－4．【結婚・出産・育児・介護などでいったん退職した場合の再就職の機会があること】（一般的な事業所の考え方として）···	9
問5－5．【男女間に事実上生じている格差を解消するために積極的改善措置（ポジティブ・アクション）をすること】（一般的な事業所の考え方として）···	10
問5－6．【性別による分業をせず、あらゆる職域に男女を配置すること】（一般的な事業所の考え方として）···	11
問6－1．【各種ハラスメント（嫌がらせ）の防止措置がとられていること】（貴事業所の進ちょく状況として）···	6
問6－2．【育児休業制度・介護休業制度が男女ともに活用されていること】（貴事業所の進ちょく状況として）···	7
問6－3．【仕事と家庭の両立を可能とするような環境整備（短時間勤務、フレックスタイム制など）が十分であること】（貴事業所の進ちょく状況として）···	8
問6－4．【結婚・出産・育児・介護などでいったん退職した場合の再就職の機会があること】（貴事業所の進ちょく状況として）···	9
問6－5．【男女間に事実上生じている格差を解消するために積極的改善措置（ポジティブ・アクション）をすること】（貴事業所の進ちょく状況として）···	10

問6－6. 【性別による分業をせず、あらゆる職域に男女を配置すること】（貴事業所の進ちょく状況として）	11
問7. 各種ハラスメント（嫌がらせ）の対策として、どのようなことに取り組んでいますか。該当するものをいくつでも選択してください。（複数選択可）	12
問8－1. 貴事業所において、「育児休業制度」は規定されていますか。	12
問8－2. 貴事業所において、「育児のための勤務時間短縮等の措置」は規定されていますか。	13
問8－3. 貴事業所において、「介護休業制度」は規定されていますか。	13
問8－4. 貴事業所において、「育児・介護を理由に退職した労働者の再雇用制度」は規定されていますか。	14
問9. 問8の各制度の他に、貴事業所において、「仕事と家庭の両立支援」を行っていますか。	14
問10. 男女共同参画の推進に関するご意見、ご要望がありましたら、ご自由に記入してください。	15

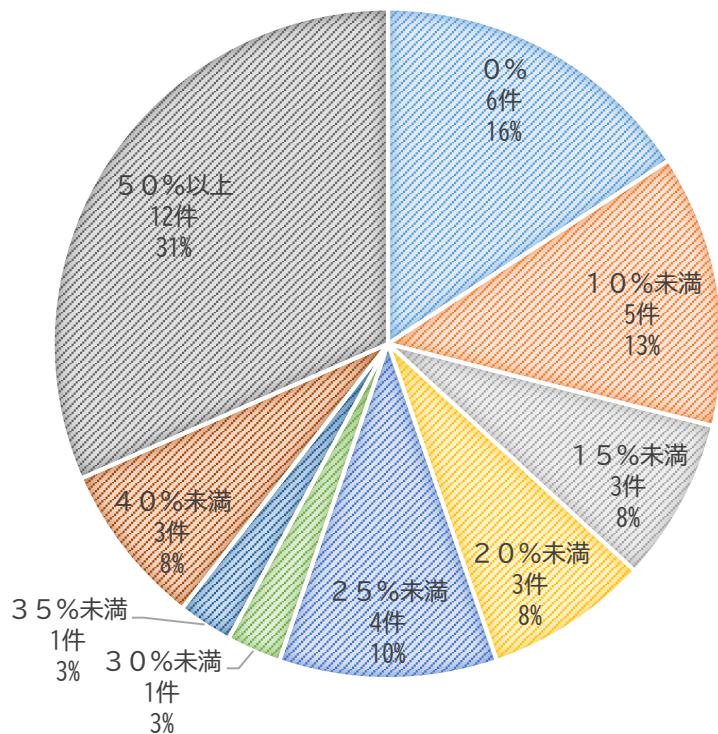
問1．事業所の業種について、該当するものを選択してください。



問2．事業所の常用労働者数について、該当するものを選択してください。



### 問3．正社員の女性登用状況について、該当するものを選択してください。



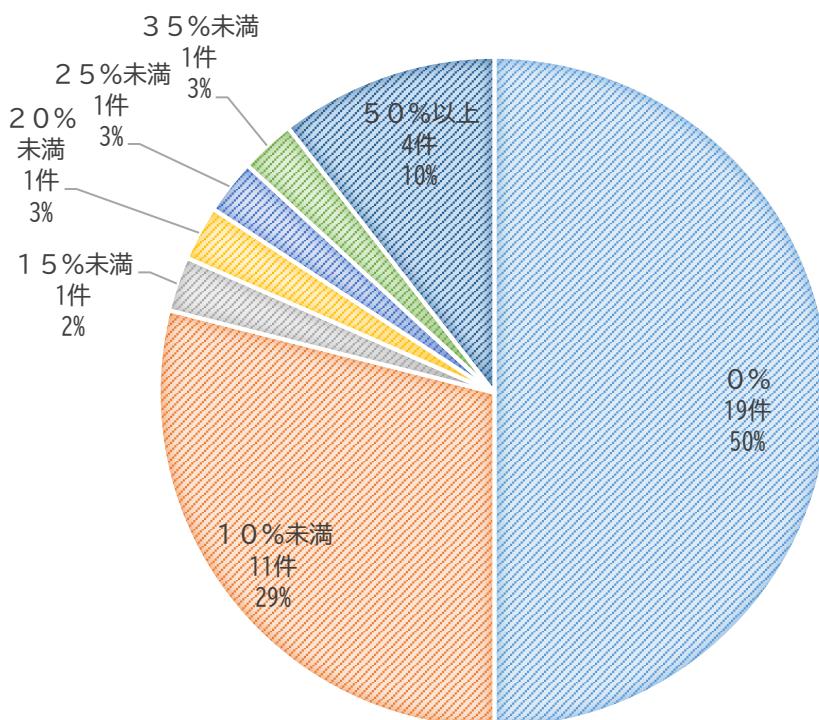
<参考>

芽室町役場職員における女性職員比率は、42.3%（令和3年4月1日現在、公立芽室病院職員は除く。）

<内訳>

職員222人中、女性職員94人

### 問4．管理職（課長相当職）における女性従業員の割合について、該当するものを選択してください。



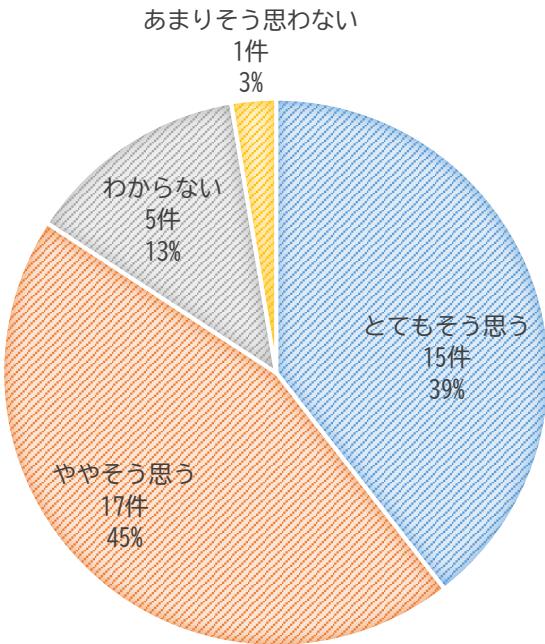
<参考>

芽室町役場の課長職における女性比率5.0%、課長補佐職の女性比率は30.0%（令和3年4月1日現在、公立芽室病院職員は除く。）

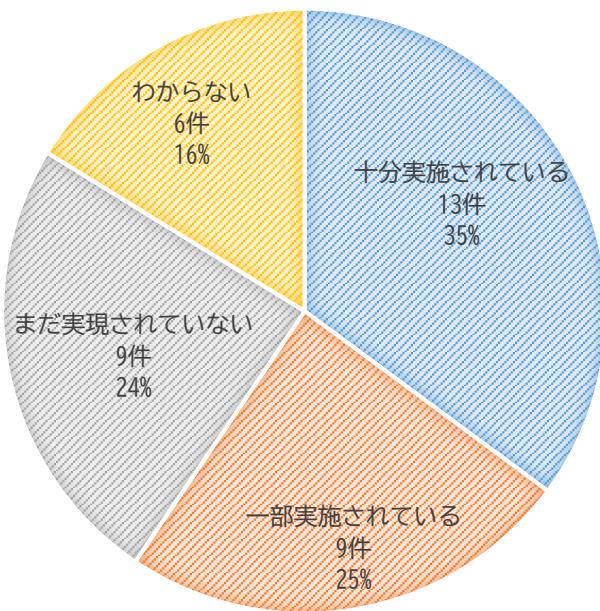
<内訳>

課長職20人中、女性職員1人  
課長補佐職20人中、女性職員6人

### 問5－1. 【各種ハラスメント（嫌がらせ）の防止措置がとられていること】（一般的な事業所の考え方として）



### 問6－1. 【各種ハラスメント（嫌がらせ）の防止措置がとられていること】（貴事業所の進ちょく状況として）

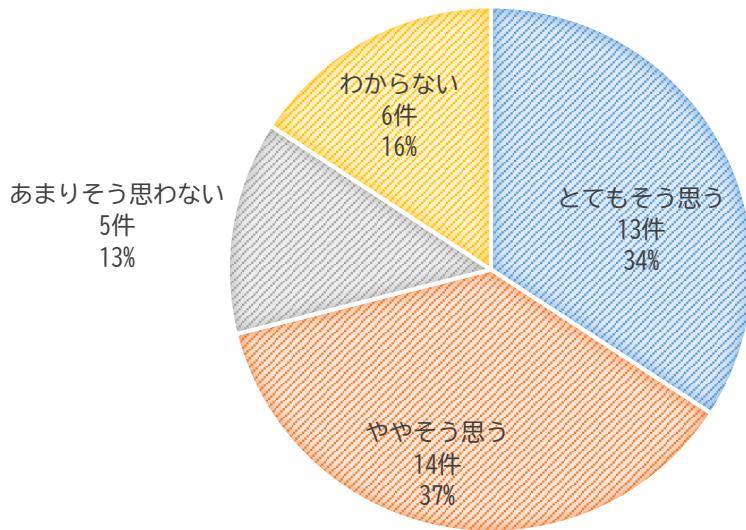


【各種ハラスメント（嫌がらせ）の防止措置がとられていること】について、「一般的な事業所の考え方」と「貴事業所の進ちょく状況として」を比較しました。

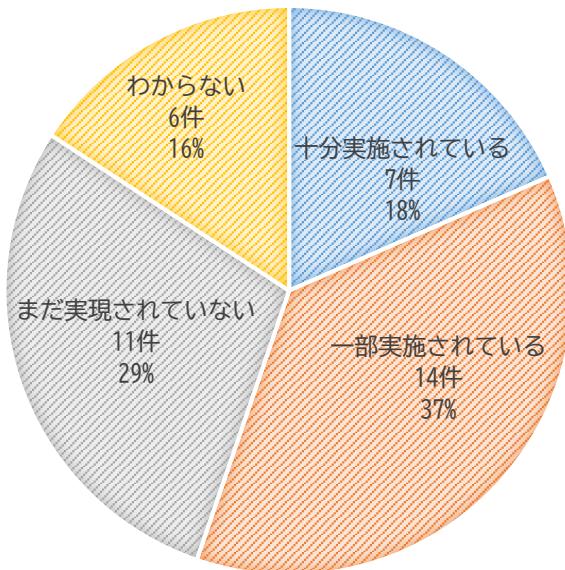
「一般的な事業所の考え方」の選択肢のうち、「とてもそう思う」と「ややそう思う」の件数を合計すると、32件であることに対し、「十分実施されている」と「一部実施されている」の件数を合計すると22件でした。

このことから、実施すべきであると考えているが、事業所の実態として実施できていない状況であることが推測されます。

## 問5－2. 【育児休業制度・介護休業制度が男女ともに活用されていること】（一般的な事業所の考え方として）



## 問6－2. 【育児休業制度・介護休業制度が男女ともに活用されていること】（貴事業所の進ちょく状況として）

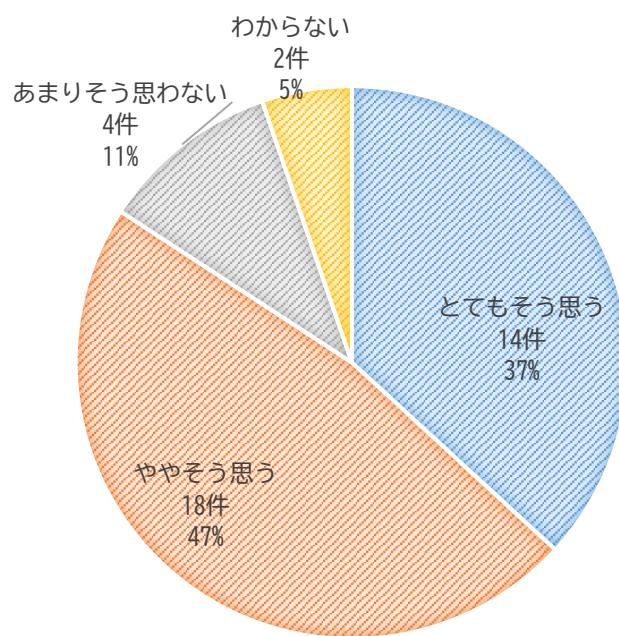


【育児休業制度・介護休業制度が男女ともに活用されていること】について、「一般的な事業所の考え方」と「貴事業所の進ちょく状況として」を比較しました。

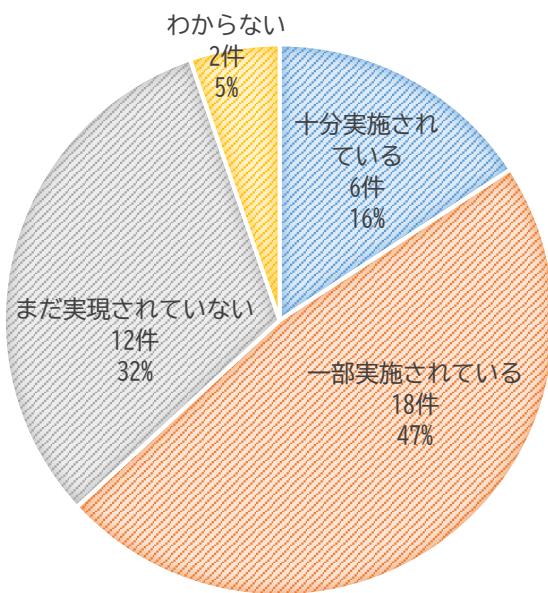
「一般的な事業所の考え方」の選択肢のうち、「とてもそう思う」と「ややそう思う」の件数を合計すると、27件であることに対し、「十分実施されている」と「一部実施されている」の件数を合計すると21件でした。

このことから、実施すべきであると考えているが、事業所の実態として実施できていない状況であることが推測されます。

問5－3. 【仕事と家庭の両立を可能とするような環境整備（短時間勤務、フレックスタイム制など）が十分であること】（一般的な事業所の考え方として）



問6－3. 【仕事と家庭の両立を可能とするような環境整備（短時間勤務、フレックスタイム制など）が十分であること】（貴事業所の進ちょく状況として）

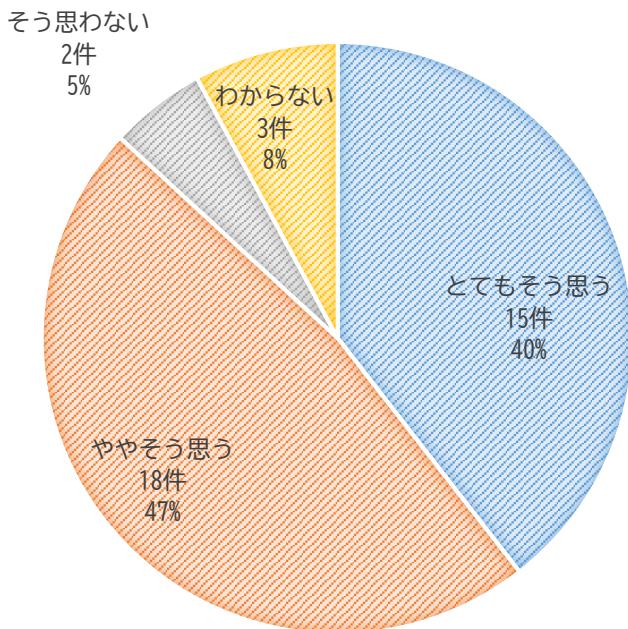


【仕事と家庭の両立を可能とするような環境整備（短時間勤務、フレックスタイム制など）が十分であること】について、「一般的な事業所の考え方」と「貴事業所の進ちょく状況として」を比較しました。

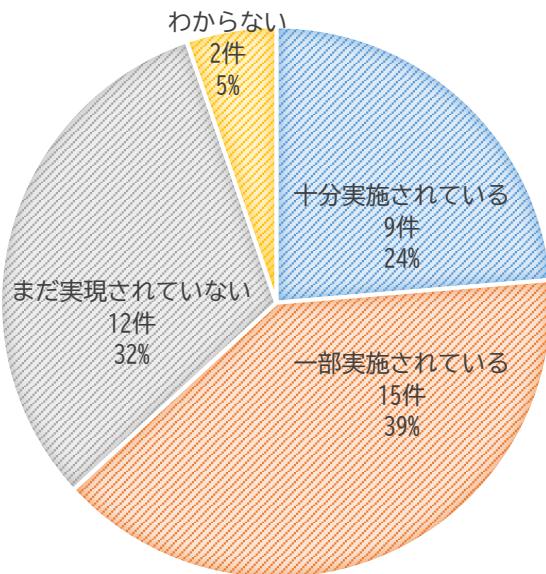
「一般的な事業所の考え方」の選択肢のうち、「とてもそう思う」と「ややそう思う」の件数を合計すると、32件であることに対し、「十分実施されている」と「一部実施されている」の件数を合計すると24件でした。

このことから、実施すべきであると考えているが、事業所の実態として実施できていない状況であることが推測されます。

問5－4. 【結婚・出産・育児・介護などでいったん退職した場合の再就職の機会があること】（一般的な事業所の考え方として）



問6－4. 【結婚・出産・育児・介護などでいったん退職した場合の再就職の機会があること】（貴事業所の進ちょく状況として）

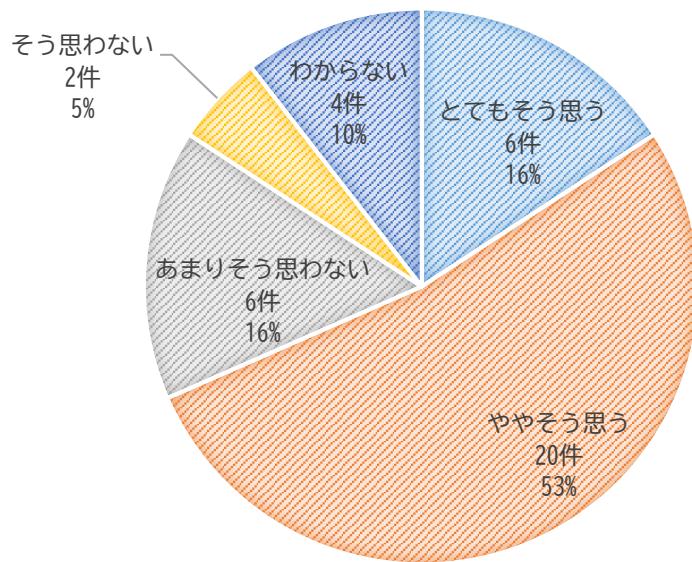


【結婚・出産・育児・介護などでいったん退職した場合の再就職の機会があること】について、「一般的な事業所の考え方」と「貴事業所の進ちょく状況として」を比較しました。

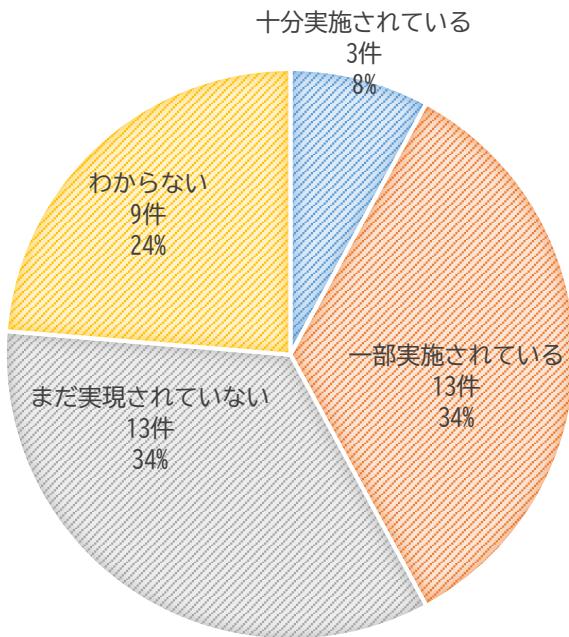
「一般的な事業所の考え方」の選択肢のうち、「とてもそう思う」と「ややそう思う」の件数を合計すると、33件であることに対し、「十分実施されている」と「一部実施されている」の件数を合計すると24件でした。

このことから、実施すべきであると考えているが、事業所の実態として実施できていない状況であることが推測されます。

### 問5－5. 【男女間に事実上生じている格差を解消するために積極的改善措置（ポジティブ・アクション）をすること】（一般的な事業所の考え方として）



### 問6－5. 【男女間に事実上生じている格差を解消するために積極的改善措置（ポジティブ・アクション）をすること】（貴事業所の進ちょく状況として）

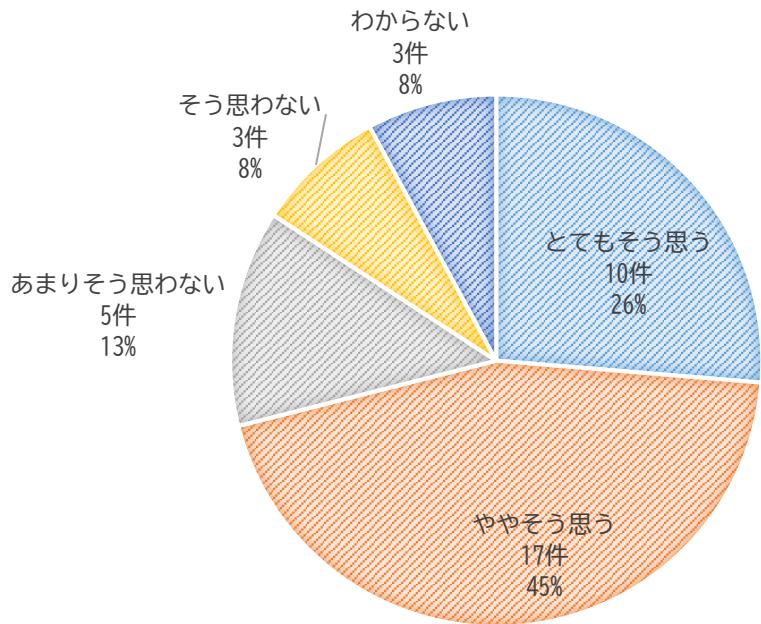


【男女間に事実上生じている格差を解消するために積極的改善措置（ポジティブ・アクション）をすること】について、「一般的な事業所の考え方」と「貴事業所の進ちょく状況として」を比較しました。

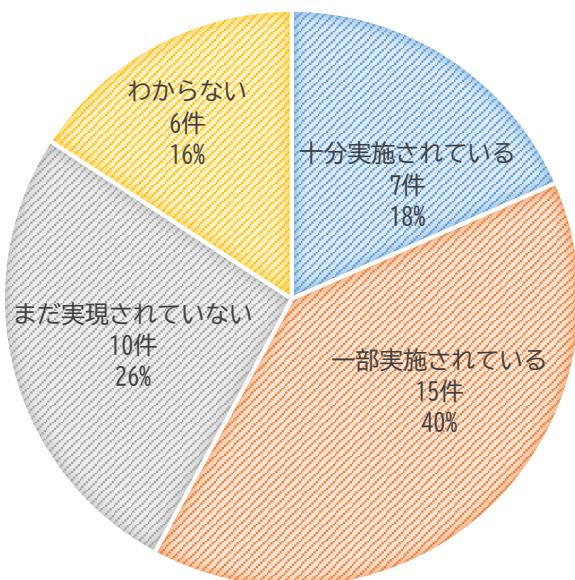
「一般的な事業所の考え方」の選択肢のうち、「とてもそう思う」と「ややそう思う」の件数を合計すると、26件であることに対し、「十分実施されている」と「一部実施されている」の件数を合計すると16件でした。

このことから、実施すべきであると考えているが、事業所の実態として実施できていない状況であることが推測されます。

### 問5－6. 【性別による分業をせず、あらゆる職域に男女を配置すること】（一般的な事業所の考え方として）



### 問6－6. 【性別による分業をせず、あらゆる職域に男女を配置すること】（貴事業所の進ちょく状況として）



【性別による分業をせず、あらゆる職域に男女を配置すること】について、「一般的な事業所の考え方」と「貴事業所の進ちょく状況として」を比較しました。

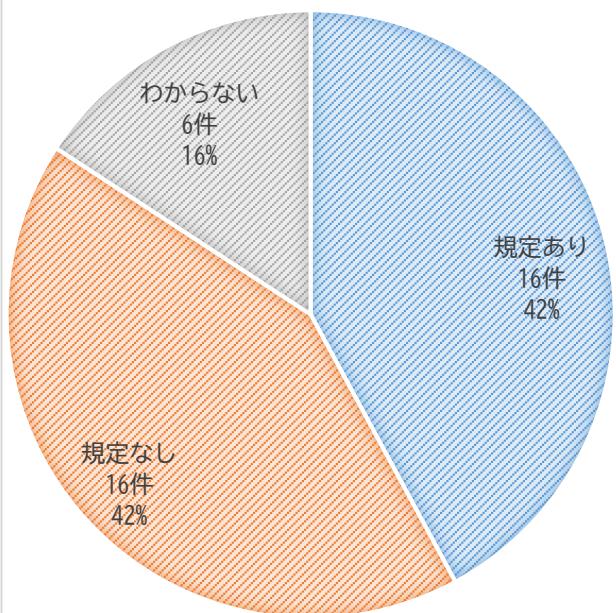
「一般的な事業所の考え方」の選択肢のうち、「とてもそう思う」と「ややそう思う」の件数を合計すると、27件であることに対し、「十分実施されている」と「一部実施されている」の件数を合計すると22件でした。

のことから、実施すべきであると考えているが、事業所の実態として実施できていない状況であることが推測されます。

問7. 各種ハラスメント（嫌がらせ）の対策として、どのようなことに取り組んでいますか。該当するものをいくつでも選択してください。（複数選択可）

項目	件数	割合
就業規則や社内規定などでハラスメント禁止を規定している	19件	50%
社内（社外）に相談窓口を設置している	7件	18.4%
会社や職員組合などで対策委員会のような期間を設置している	3件	7.9%
ハラスメントが発生した時の対応マニュアルを定めている	5件	13.2%
社内啓発のための研修などを開催している	5件	13.2%
取り組む必要性は感じているが、進んでいない	14件	36.8%
取り組む必要性は感じない	3件	7.9%

### 問8－1. 貴事業所において、「育児休業制度」は規定されていますか。



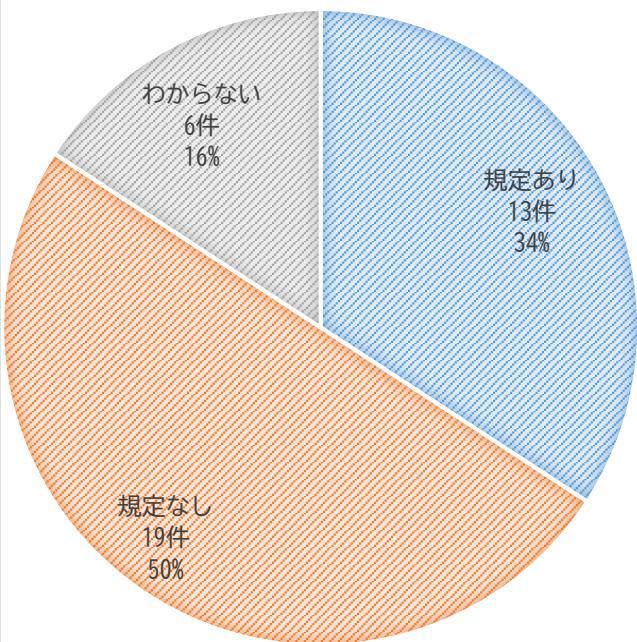
#### 規定ありと回答した事業所（従業員数ごとに集計）

- 9人以下（6件）…○卸売・小売業 ○医療・福祉業 ○サービス業 ○金融・保険業 ○運輸業（2件）
- 10～19人（4件）…○サービス業（2件）○運輸業 ○卸売・小売業
- 20～29人（1件）…○建設業
- 30～49人（1件）…○飲食・宿泊業
- 50～99人（2件）…○医療・福祉業 ○運輸業
- 100人以上（2件）…○農林業 ○サービス業

規定ありと回答した事業所において、直近1年間（令和2年8月1日から令和3年7月31日）の利用実績は、以下のとおりです。

- 運輸業（従業員数9人以下）女性1名
- 卸売・小売業（従業員数10～19人）女性1名
- サービス業（従業員数10～19人）女性1名
- 医療・福祉業（従業員数50～99人）女性6名
- サービス業（従業員数100人以上）女性3名
- 農林業（従業員数100人以上）女性2名

## 問8－2．貴事業所において、「育児のための勤務時間短縮等の措置」は規定されていますか。



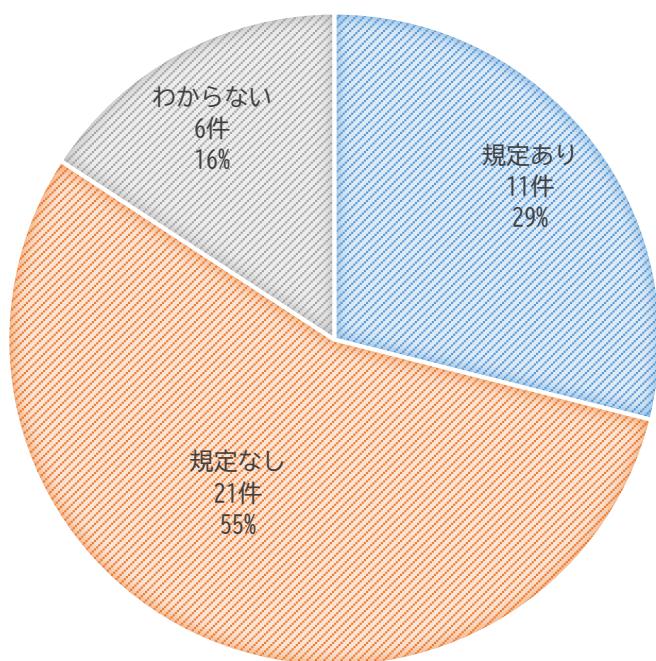
規定ありと回答した事業所（従業員数ごとに集計）

- 9人以下（4件）…○医療・福祉業 ○金融・保険業 ○運輸業（2件）
- 10～19人（3件）…○サービス業 ○建設業 ○卸売・小売業
- 20～29人（1件）…○建設業
- 30～49人（1件）…○飲食・宿泊業
- 50～99人（2件）…○運輸業 ○医療・福祉業
- 100人以上（2件）…○農林業 ○サービス業

規定ありと回答した事業所において、直近1年間（令和2年8月1日から令和3年7月31日）の利用実績は、以下のとおりです。

- 卸売・小売業（従業員数10～19人）女性4名
- 医療・福祉業（従業員数50～99人）女性2名

## 問8－3．貴事業所において、「介護休業制度」は規定されていますか。

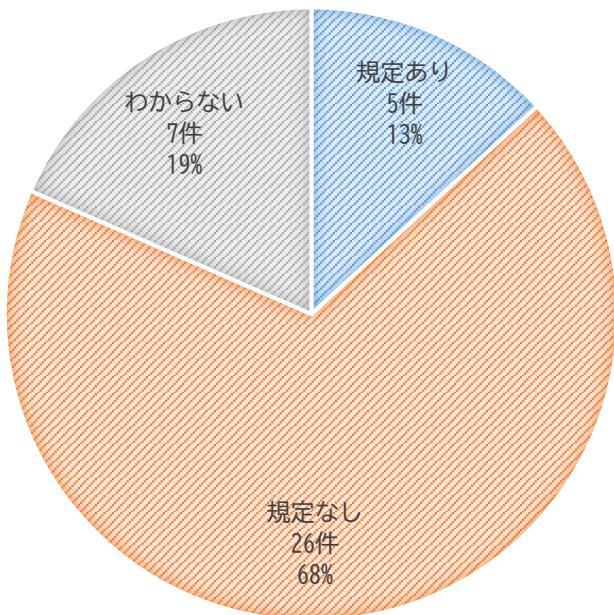


規定ありと回答した事業所（従業員数ごとに集計）

- 9人以下（4件）…○医療・福祉業 ○金融・保険業 ○運輸業 ○卸売・小売業
- 10～19人（1件）…○サービス業
- 20～29人（1件）…○建設業
- 30～49人（1件）…○飲食・宿泊業
- 50～99人（2件）…○運輸業 ○医療・福祉業
- 100人以上（2件）…○農林業 ○サービス業

本アンケートの回答事業所においては、介護休業制度の利用実績がありませんでした。

問8－4. 貴事業所において、「育児・介護を理由に退職した労働者の再雇用制度」は規定されていますか。



規定ありと回答した事業所（従業員数ごとに集計）

- 9人以下（2件） … ○医療・福祉業 ○運輸業
- 10～19人（2件） … ○建設業 ○卸売・小売業
- 30～49人（1件） … ○飲食・宿泊業

規定ありと回答した事業所において、直近1年間（令和2年8月1日から令和3年7月31日）の利用実績は、以下のとおりです。

- 建設業（従業員数20～29人）女性1名

問9. 問8の各制度の他に、貴事業所において、「仕事と家庭の両立支援」を行っていますか。行っている場合は、制度内容と性別及び直近1年間（令和2年8月1日から令和3年7月31日）の利用実績人数（実人数）を記載してください。（利用実績がない場合は制度内容のみ記載をお願いします。）

- 短時間勤務 医療・福祉業（50～99人） 女性2名
- パート女性はフレックスタイム可にしています
- 従業員からの希望がないため未だ実施なし

問10．男女共同参画の推進に関するご意見、ご要望がありましたら、ご自由に記入してください。

- 積極的に推進されてる事業所の参考事例等の情報が有ると、これから推進していく上で非常に役に立つと思います。
- 事業所の特性を把握し整備を進めるように考えておりますが今現在は現状の把握を優先している状況、アンケートの設問につきましても明確な回答ができかねる設問もありましたがなるべく近似値に近い回答をしました
- 「男女共同参画の推進」の必要性がわからない